

政策サイクル推進地方議会フォーラム ご案内

地方議会改革プロジェクト(事務局:日本生産性本部)では、政策サイクルの推進に向けた学びと実践、相互交流の場として「政策サイクルの推進地方議会フォーラム」を設けています。

(1)活動目的

- ①「地方議会成熟度モデル」を活用した議会改革の取り組みの普及。
- ②「地方議会成熟度モデル」の普及につながる場づくり。

(2)主な活動

- ①運営委員会 運営委員で構成。活動の方向性を検討、決定する場。
- ②年次大会 活動成果等を広く一般に向けて発信し、共有する場。
- ③分科会 具体的なテーマを取り上げて議論し、探求を行う場。
- ④勉強会 議会改革全般や政策サイクル等について学習する場。
- ⑤情報発信 「政策サイクル」等をテーマとした取材記事の発信。

(3)運営体制

顧問 北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

座長 江藤俊昭 大正大学地域創生学部教授

座長補佐 千葉茂明 日本生産性本部上席研究員

アドバイザー

松崎 新 会津若松市議会議員

目黒章三郎 前会津若松市議会議員

井坪 隆 飯田市議会議員

和泉 忠志 前飯田市議会事務局長

清水 克士 前・大津市議会議長

川上 文浩 可児市議会議員

前泊 美紀 那覇市議会議員

林 晴信 西脇市議会議員

福田 利喜 陸前高田市議会議員

佐藤 淳 青森大学社会学部教授

津軽石昭彦 関東学院大学法学部教授

林 紀行 日本大学法学部教授

中道 俊之 早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

(4)分科会活動(予定)

2024年度活動はご登録の皆様にご案内申し上げます。

①議会事務局のあり方

議会事務局の役割や機能、調査研究活動のサポートについて

②政策サイクルのあり方

決算・予算審議の充実と連動、監査員制度の活用等について

③広聴広報活動のあり方

住民からの意見聴取や議会活動の広報発信、主権者教育について

(5)参加条件

現役の地方議会議員、議会事務局職員の方であればどなたでもご参加いただけます。

なお、運営分担金として2024年度より下記の年会費をお申し受けします。

地方議会議員 11,000 円/年(消費税を含む)

一般(議会事務局職員他) 5,500 円/年(消費税を含む)

※毎年4月1日から翌年3月31日までを1年間として、年会費をご負担いただきます。
ただし、10月1日以降の入会については、年会費の半額をご負担いただきます。

※ご登録いただいた方は、フォーラム報告会に無料でご参加いただけます。



まずは下記のQRコードより
メンバー登録をお願いします。



【お問い合わせ・お申し込み】 地方議会改革プロジェクト事務局

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 (公益財団法人日本生産性本部)

E-Mail: gikai@jpc-net.jp Tel: 03-3511-4013 Fax: 03-3511-4039

Web: <https://www.jpc-net.jp/consulting/mc/pi/local-government/parliament.html>

Facebook: <https://www.facebook.com/PDDCA/>